



南部町立南部中学校 学校だより 第15号



# 千一ム南部中

令和5年12月22日(金)  
校長 秋山 欣仁

## 充実の2学期（81日）終了

今日で81日間の2学期の学校生活が終わります。充実の期間であった2学期は、全校生徒が創意と工夫をこらした“輝城祭”をはじめ、学級・学年がひとつになり、心のハーモニーを響かせた“音楽発表会”等々の行事がありました。

生徒の皆さんは、どの行事へも全力で一生懸命取り組んでいました。同じ目標・目的を持って突き進み、心をひとつにして仲間と取り組んだことで、満足感や充実感を思う存分実感したことと思います。また、新人体育大会や各種コンクール、弁論大会、作文・標語・ポスターへの応募、英語暗唱大会、理科自由研究発表会・・・と様々な活動に積極的に取り組み、大活躍しました。心から賞讃したいと思います。

終業式での生徒の発表を紹介します。



【1年代表 熊王 彩吹 さん】

学年スローガンの「あたりまえのその先へ」の「あたりまえ」が達成されつつある2学期でした。3学期は「その先へ」に進むため、その場にあったふさわしい行動をとれる学年を意識して頑張りたいです。



【2年代表 遠藤 心 さん】

1学期よりも授業中の発言や自主的な行動ができるようになった人が増えました。3学期は最上級生として学校の中心となる3年生にふさわしい学年になれるよう、全員で頑張っていきたいと思います。



【3年代表 諏訪 華佳 さん】

2学期はそれぞれの行事に自分たちなりの「こだわりを持って取り組むことができました。3学期は日常生活から意識の基準をそろえ卒業式の取り組みにつなげられるようにしたいと思います。



【生徒会代表 仲亀 寛人 さん】

輝城祭や音楽発表会などでは身につけたい力交流会や全校フリートークを通して仲間の考えを知ったり、アドバイスしたりするなどし、互いに成長することができました。3学期も残り少ない日々を大切にして頑張りたいです。

## 《PTA 資源回収》

12月3日（日）に毎年恒例となっている「PTA資源回収」を行いました。この日のために多くの町民の方々が古紙やアルミ缶などを準備してくださっています。この活動で得た収益は、生徒たちの教育活動に使わせていただきます。学校が町民の方々に支えられていることを改めて強く感じました。ありがとうございました。



## 《生徒会役員選挙》

12月6日（水）に来年度の生徒会のリーダーを選出する立会演説会・投開票がおこなわれました。会長・副会長に4名が立候補し、それぞれの生徒会活動におけるビジョンを堂々と発表しました。そして、後輩達に思いを託すかのように3年生4名が応援演説を行いました。この後、本部役員が組織され最初の取り組みは3年生を送る会の企画・運営です。新生徒会の活動が楽しみです。



## 《生徒総会》

12月20日（水）に第2回生徒総会を行い、これまでの活動について振り返りました。スローガン「輝きを見つめる」は90%、生徒会目標「互いの長所や個性を生かし、共に成長できる学校」は86%の生徒が「できた・どちらかといえばできた」と回答しました。この数字からも今年度の生徒会活動が充実していたことがわかります。今回で遠藤夏奈生徒会長を中心とする活動から、新たなリーダーである木内太一生徒会長を中心とする活動へと引き継がれます。更に発展することを期待します。



## 《山梨県にゆかりのある文豪が南部中に!?!》

図書室には「太宰治・芥川龍之介・樋口一葉」など、山梨県にゆかりのある文豪が訪れ、生徒を楽しませてくれています。これは県立文学館が企画したもので、『文豪ストレイドックス』というアニメのモデルになった文豪達のキャラクターや紹介パネルが多数展示されています。親しみやすい文豪たちとの出会いをきっかけに、気軽に日本文学に親しんでほしいと思います。



## 《支援ボランティア》

12月20日・21日の2日間、教育祭書きぞめ大会に向け、書道の専門家の望月紀枝さんと稲葉愛さんが学校支援ボランティアとして書写指導を行ってくれました。冬休みにも練習し、1月9日（火）の始業式に実施する「校内書き初め大会」でその成果を発揮してほしいと思います。



## 《先生方も頑張りました!》

12月を師走と言うだけあって、先生方も今日まで大忙しでした。授業など通常の業務に加え、期末テストの作成・実施、採点、集計、分析、評価、評定、成績交換、通信表の作成、健康カードの作成、三者懇談、冬休み中の生徒に関わる生活指導など、数え切れないほどの仕事が分刻みで押し寄せてきています。そのような中でも先生方は時折楽しい会話をしながら乗り切っていました。チーム南部中!先生方も頑張りました。

